

令和3年7月9日

令和3年度 地域の観光コンテンツを活用したアドベンチャーツーリズムのモデルツアー造成等事業
「JAPANESE ALPSを核とした広域周遊型AT商品造成事業」
コーディネーター・ガイド人材育成プログラム研修生募集要項

北陸信越運輸局では、地域の関係者の皆様と連携し、アドベンチャーツーリズム（以下、AT）市場獲得に向け、コーディネーター・ガイド人材育成プログラムを実施してまいります。

ATは「自然」「文化」「アクティビティ」の3要素のうち、2つ以上が主目的である旅行とされ、従来の旅行産業の概念にとどまらない地域の中小事業者と地域住民に、経済・社会的な観点での持続可能な効果を残せること、同時にこの効果が地域の自然や文化を保護・活性化することに貢献できることが重要なミッションとして位置付けられています。

本研修では体系的にATにおけるコーディネート・ガイドスキルを学び、持続可能な北陸信越エリア観光の推進に寄与できる人材の育成を目指しています。

本プログラムの研修生を下記のとおり募集いたします。

1 研修参加者の募集及び応募方法

(1) 募集概要

AT市場獲得に向けて、魅力的なコンセプトを持ったATツアー造成を行うコーディネーター人材および、ATツアー催行時の中心的役割を担うガイド人材として今後活躍することを希望し、本人材プログラム研修への参加を希望する方を募集します。

(2) 応募要件

- ・ 本プログラムへの参加に所属組織の同意を得られること。
- ・ コーディネーター（旅行会社・DMO・DMC等）として業務を行っている方、コーディネーター業務を行っているガイド・地域商品サプライヤー（※1）。
- ・ コーディネーター育成・ガイド育成の両プログラムの全研修に無遅刻無欠席で参加できること。
- ・ 英語力

（※1）ガイド・地域商品サプライヤーとは従業員規模が数名～10名程度の規模で、地域に根差した1～2時間の簡易なコンテンツから、顧客の要望に応じて終日もしくは複数日の体験商品を提供している観光関連事業者を想定したコーディネーター候補となる人材。

(3) 募集人数

- ・ 10～15名（1チーム3-4名程度×3-4チームを想定）

(4) 想定される参加者

- ・ 域内旅行会社
- ・ 旅行業免許を持つ観光協会など
- ・ コーディネーターと成り得るガイド・地域商品サプライヤー・ランドオペレーター

- ※ 旅行業免許を有していない観光協会やその他の候補者については、今後旅行業免許を取得することを意識したうえで参加を検討する。

(5) 応募方法

- ・ 応募期間：令和3年7月9日(金)～令和3年7月27日(火) 12:00
- ・ 応募方法：受講申込書、スキル等状況調査票、推薦状（別添）をPDF形式でE-mailで送信する。
- ・ 可否通知：令和3年8月2日(月)
- ・ 事務局にてメール受信後、翌営業日までに受信確認の返信メールを送付する。
返信メールが届かない場合は、電話にて確認すること。

■提出先

株式会社JTB 長野支店 AT人材育成プログラム事務局
〒380-0823 長野県長野市南千歳 1-12-7
E-mail：s_nakanori866@jtb.com
担当：中乗・坂本
TEL：026-227-2162／080-7712-7551 FAX：026-227-9755

- ※送信メール件名は【提出者フルネーム】+北信越運輸局人材育成プログラム とする
- ※添付ファイル名は【提出者フルネーム】+北信越運輸局人材育成プログラム とする

2 審査方法と審査基準

(1) 審査方法

- ・ 書類審査
 - ※ 参加申込が募集人数を超える場合は、申込時に提出された書類をもとに委員会で審査を行い、15名に絞り込む。

(2) 審査基準

- ・ コーディネーター・ガイドとして実現したいビジネスプランが具体的に提案できているか
- ・ 地域連携が想定できているか
- ・ 現状のスキル・経歴とあわせ、将来的な潜在力他を加味して選定

(3) 選定結果通知

- ・ 令和3年8月2日(月)に全応募者に選定結果を通知する。

3 研修スケジュール（予定）

【研修会等の予定】

◆コーディネーター・ガイド育成プログラム

- ・第一回コーディネーター・ガイド育成プログラム

日程：8月11日（水）、12日（木）

会場：長野県大町市「長野県山岳総合センター」

- ・第二回ガイド育成プログラム

日程：9月2日（木）、3日（金）

会場：長野県大町市「長野県山岳総合センター」

- ・第二回コーディネーター育成プログラム

日程：8月23日（月）、24日（火）

会場：松本市又は大町市(予定)

- ・第三回コーディネーター・ガイド育成プログラム

日程：9月30日

会場：後日

- ・第四回コーディネーター育成プログラム

日程：11月中旬

- ・第五回コーディネーター育成プログラム

日程：12月中旬

◆モニターツアー（実証研修）

日程：10月19日（火）～23日（土） 予定

場所：中部山岳国立公園北部エリアを中心に計画予定

◆商談会

日程：令和4年1月中旬



<参考>

◆本事業全体の実施概要

本事業におけるコーディネーター・ガイド人材の育成の特徴と概要

本事業における人材育成プログラムでは、以下の3つの特徴を持ったATに関する全国でも貴重な学びの機会を提供いたします。

特徴①	ガイド育成プログラムとコーディネーター育成プログラムの同時開催による、実践的な知識とスキル これまでガイド育成とコーディネーター育成は別々に行われることが一般的でしたが、双方の役割・スキル理解はいずれかのみ業務を行っていく方にも非常に有益です。ATに欠かせない、2つの重要な役割に関する基礎知識・スキルが学べる貴重な機会です。
特徴②	知識・スキル習得だけでなく、商談会をゴールとした実売も見据えた人材育成プログラム 人材育成は重要ですが、知識やスキル獲得がゴールではありません。本事業では、育成する人材の今後を見据えて、実際の販売に向けた旅行会社との商談会を含んだプログラムとすることによって、受講者のビジネス拡大に繋がることを目指しています。
特徴③	実践的なスキルを有する講師陣による、ワークショップやフィールド実践を中心としたプログラム 山岳ガイドとして現役で活躍するガイドである加集氏を取りまとめ役とし、スキルと志の高い現役ガイドを中心とした講師陣が、知識だけでなく実践的なスキル獲得に向けた指導を行います。コーディネーター育成でもワークショップを通じたツアー造成の実践や、造成したツアーに基づくフィールド実践を通じた磨き上げを中心に実践的なスキルを高めます。

ガイド・コーディネーターパートプログラムとりまとめ役		種別	回数	日程	プログラム概要
 加集 安行 <ガイド研修>	合同会社W-A s o b i 代表 信州登山案内人、長野県地域通訳案内士(英語)、地域限定旅行業務取扱管理者、総合旅程管理主任者、Wilderness Medical Associate Internationalプロフェッショナルレベル、堀金登山案内人組合 所属、NPO法人信州まつもと山岳ガイド協会やまたみ 所属	ガイド研修	第1回	8月12日	ATガイドのポイント理解と基礎項目の知識と実践
			第2回	9月2-3日	グループマネジメント、リスク管理、インタプリテーション、サステナビリティについての知識と実践
 國谷 裕紀 <コーディネーター研修>	JTB霞が関事業部/ATTA 地域支店から海外教育団体販促・企画部門、グループシンクタンク出向を経て、JTB霞が関事業部在籍。日本におけるATTAの活動における調整支援等を担う。各地のAT関連事業や2021ATWSに際して、PSAの設計・運営等にコーディネーター観点での支援を務める。	コーディネーター研修	第1回	8月11日	AT市場概要、取り組みの意義、目指すべき人材像、講習基礎項目
			第2回	8月23-24日	AT顧客理解とツアー造成実践
			第3回	9月30日	モニターツアーに向けた行程磨き上げ
			モニターツアー(同行加)	10月中旬～下旬想定	造成したツアーのモニターツアーを想定。受講生の方でご希望の方は同行していただくことも可能です(一部旅費補助検討)
			第4回	11月中旬	販売に向けた催行体制・情報整理とプレゼンテーション
第5回	12月中旬	実売に向けた旅行会社との商談会			

【本プログラムを通じて獲得できるスキル】

コーディネーターとして習得しておくべき5つのスキル

- ・AT ツアーにおけるコンセプトとストーリーの重要性
- ・AT ツアー造成の理論と実践法
- ・AT ツアーの評価点の理解
- ・AT ツアー実売に向けて求められる準備
- ・AT ツアーの商談に求められるノウハウ

ATガイドとして習得しておくべき下記5つのスキルのうち、3、4、5を中心とした部分

1. 技術的能力、
2. ウィルダネス・ファーストエイド(野外・災害救急法)と応急処置、
3. カスタマーサービス及び団体マネジメント、
4. 自然史・文化史の解説(内容を伝える技術)、
5. 持続可能性